

第8回しでんほーる連続講座 ～吉田新田350周年記念～

横浜の原点「吉田新田」

ヨコハマはかつて海だった—

江戸時代に吉田勘兵衛によって開発され、今年で完成してから350周年を迎える「吉田新田」10年以上におよぶ難工事の末、時代の流れとともに海から水田、さらに町へと姿を変え、まさに“横浜開港の礎”となった「吉田新田」の謎に迫ります。

日時 7月22日(土) 13:30-15:00

場所 横浜市電保存館しでんほーる

講師 齊藤 司さん

定員 先着45人 電話にて事前受付、当日参加可

参加費 入館料のみ

(講師プロフィール)

横浜開港資料館主任調査研究員、吉田新田研究の第一人者

著書に『横浜吉田新田と吉田勘兵衛 —横浜開港前史—』



吉田興産株式会社 所蔵

横浜市電保存館

- 〒235-0012 横浜市磯子区滝頭3-1-53
- ☎045-754-8505
- 開館時間 9:30~17:00 (入館は16:30まで)
- 料金
大人(高校生以上)300円 3歳~中学生100円 65歳以上200円
- アクセス
根岸駅から21・78・133系統「市電保存館前」下車すぐ
吉野町駅から113・156系統「滝頭」下車徒歩3分

